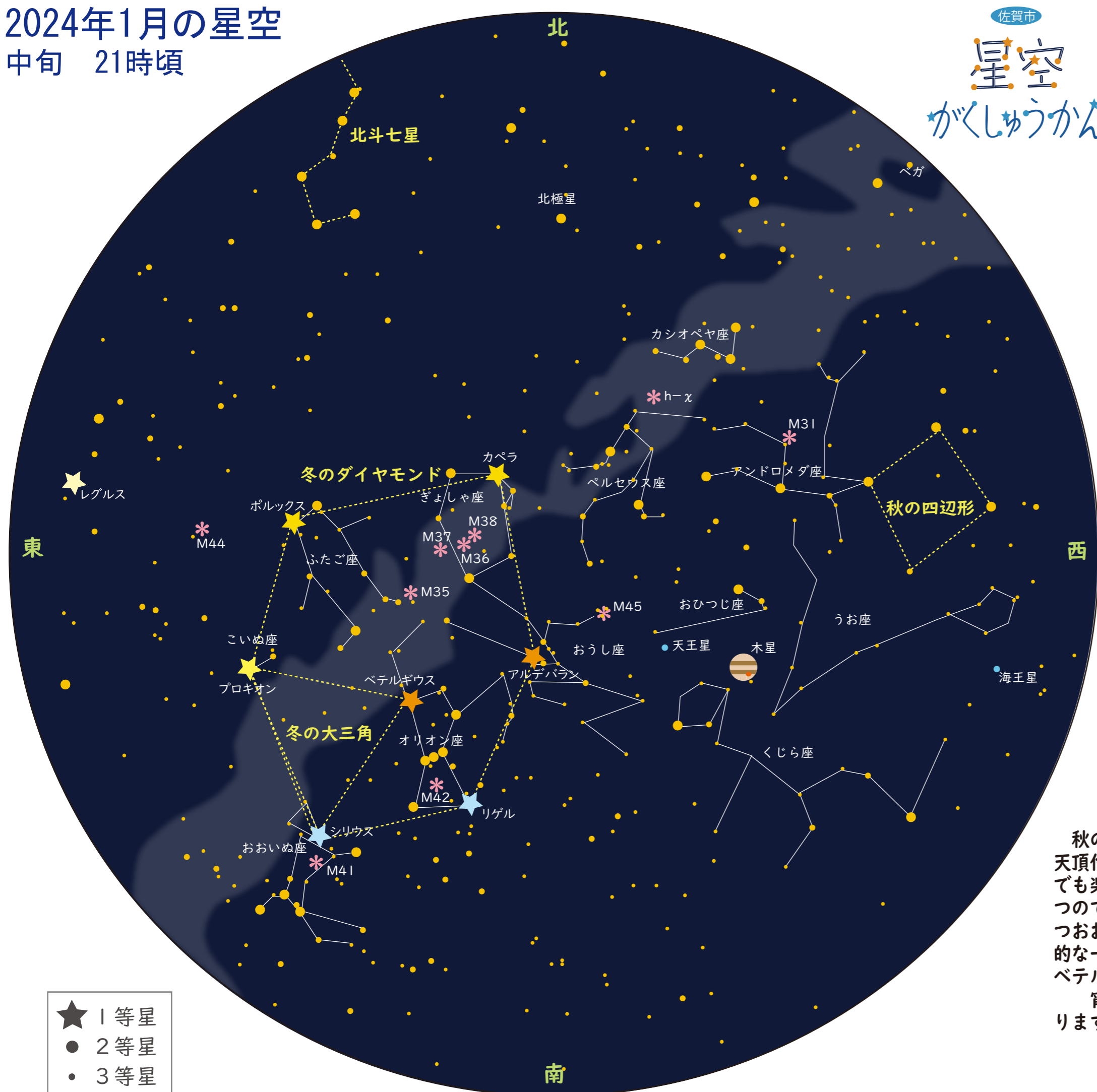


### 星空 かくしゅうかん

### ★ 今月の天文現象とこよみ

- 1日 元旦
- 4日 下弦の月
- 4日 しぶんぎ座流星群極大
- 6日 小寒 (しょうかん)
- 8日 成人の日
- 11日 新月
- 12日 水星が西方最大離角
- 18日 上弦の月
- 18日 土用
- 20日 大寒 (だいかん)
- 26日 満月

水星が明け方の東の低空で観察しやすくなります。



**M45 すばる**  
 おうし座の肩のあたりにある星団です。肉眼で6~7個の星が集まって見える場所です。双眼鏡、望遠鏡ではさらにたくさんの星が見える美しい星団です。

**カペラ**  
 ぎょしゃ座の一等星で、北東の空高くで、明るく輝いています。冬の星座たちの中で最初に顔を出す一等星です。

**アルデバラン**  
 おうし座の右目のところに位置する赤い色をした一等星です。周囲は、大型の散開星団ヒヤデスの星々にぎやかです。

**木星**  
 おひつじ座で-2.8等の明るさで輝きます。望遠鏡では、4つのガリレオ衛星や縞模様を観察できます。

秋の星座は西に大きく傾き、冬の主役の星々が夜空を飾ります。天頂付近には すばる (プレヤデス星団) があり、肉眼や双眼鏡でも楽しめます。南東の空高く、オリオン座と冬の大三角が目立つので、星座をさがす起点としましょう。大三角を作る星のひとつおおいぬ座のシリウスは、全天でもっとも明るい恒星で、平均的な一等星の10倍も明るく輝きます。オリオン座の赤い一等星ベテルギウスは、超巨星として知られています。

宵空に木星が明るく輝きます。日を追って観察条件は悪くなります。3月末頃まで観察できます。

- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星